

[SWEST/DAS 合同基調講演]

SKYACTIV エンジン開発

人見 光夫
マツダ自動車

概要：

マツダは4期連続赤字になり2013年度も赤字になれば資金繰り不能というところまで追いつめられた。しかし2006年からすべてをかけて開発していたSKYACTIVがぎりぎり間に合って5期連続黒字は免れた。今期は過去最高の利益水準というところまで回復したが、その原動力ともいえるSKYACTIV技術のうちのSKYACTIVエンジン開発に至るまでの経緯、電機自動車やハイブリッドでなく内燃機関にかけた理由、世界一の技術への挑戦で品質問題を出せば取り返しがつかない状況に追いやられるが品質確保をどのようにやったか等々、技術のエッセンスをも交えながら説明する。

分野・キーワード：

マツダ株式会社, パワートレイン開発, SKYACTIV, CCPM

